

# なかつ市議会だより

平成30年  
12月議会



海苔ひびを背景にシギの群れが飛ぶ中津干潟

渡り鳥のシギやチドリの仲間たちは、北半球と南半球を往来する途中で日本や東南アジアの干潟に立ち寄り、羽を休めたりエサを食べたりします。中津干潟は国内有数のシギ・チドリ類の飛来地として知られています。



## 中津干潟

中津市の海岸部は「中津干潟」と呼ばれ、その中でも特に大新田や東浜は泥質から砂泥質の干潟が広がり、多様な底生生物に加え、生きている化石といわれるカブトガニや絶滅が危惧されているアオギス、ナメクジウオといった干潟の象徴的生物が生息する地となっています。また、絶滅危惧種のズグロカモメをはじめ、長距離の渡りをするシギ・チドリ類の中継地・越冬地にもなっています。

「NPO法人 水辺に遊ぶ会」の調査報告書「中津干潟レポート2013」では、地道な調査により干潟周辺地域からは814種の生物が確認され、約29%が絶滅危惧種で構成されているという結果からみても中津干潟は貴重なものと言えます。

「なかつ市議会だより」は、中津市ホームページにも掲載しています。

<http://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより

検索

発行／大分県中津市議会

発行年月日／平成31(2019)年2月15日

## 12月定例会 一般質問

◆平成30年12月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)  
◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(ピンク色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。



さがら たかのり  
**相良 卓紀** ③  
(前 進)

- ・ふるさとへの愛着と誇りを育む教育について
- ・インターチェンジ付近の企業立地の可能性について
- ・旧下毛の公民館建替について

**問** 山口小学校の全校児童が八面山への鍛錬遠足を行ったが市内の全ての学校で実施はできないか。

**答** 八面山登山も含め、子どもたちが計画立案し、中津の文化や歴史、環境や産業、農業等に触れることができるふるさと体験学習の充実を図りたい。

**問** 東九州自動車道が開通し中津日田高規格道路の建設が進む中、下毛地域への企業立地の可能性は。

**答** 工場用地の選定にあたっては、周辺環境などの諸条件を検討したうえで企業ニーズに応えられるかを基準に選定しており、インターチェンジ付近も将来の候補地として考えている。

**問** 旧下毛地域の公民館の建替は、検討を始めてから2年になるが検討状況と方向性の結論時期は。

**答** 旧下毛地域の公民館については、コミュニティ活動、災害対応の拠点、施設の複合化とその効果や機能、官民連携の可能性、住民の利便性など様々な視点から協議を進めている。いつまでということではなく、早目に調整していきたい。



すが るみこ  
**須賀 瑠美子** ①  
(新生・市民クラブ)

- ・町の顔である中心市街地の賑わいの現状と課題、今後の方針
- ・南部校区人口増対策
- ・中津独自の英語教育

**問** 平成11年から取り組まれた活性化計画再活性化計画の検証と課題をどうとらえていますか。

**答** 「宿泊者数」や「道路整備満足度」については目標を達成できています。

**問** しかし商店街に賑わいはありませんが課題は。

**答** このエリアは商店街、新設歴史博物館、村上記念童心館、小幡記念図書館など文教施設が充実し多くの医療機関もあり、世代を超えた魅力ある地域となっています。今後はハード整備の進捗を適宜公開・PRし中心市街地の魅力を知ってもらうことで、交流人口や居住者増加を図っていきます。

**問** 南部校区の平成20年と平成30年の地価の下落率は30.5%、都会の移住者には駅近く車なしで暮らせる適地です。不動産業界と連携して薦めていただきたいがどうですか。

**答** 今後も民間事業者との協力・連携が不可欠と考えております。

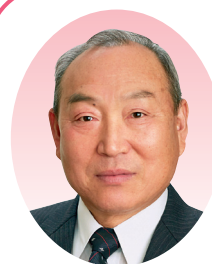


よしむら なおひさ  
**吉村 尚久** ④  
(新生・市民クラブ)

- ・障がいのある子の「親なきあと」の支援
- ・安心・安全な食を通したまちづくり

**問** 「親なきあと」の相談ができる窓口を設置すべきではないか。必要とするサービスの調査が必要なのではないか。高齢者と障がい者の一体化した施設の計画を考えないか。障がい者と地域とのつながりをどうつくりたいのか。

**答** 相談業務は「中津市障がい者等基幹相談支援センター」に委託しているが、来年度以降、大分県による相談員の養成研修などにより適切な支援を提供できるよう体制を整備していきたいと考えています。サービスの調査については、3年ごとに作成する障がい福祉計画の見直し時に利用希望の調査を行っています。一体化した施設については、今後とも市内のニーズ等の把握をしていきたいと考えています。地域とのつながりについては、重度化、高齢化、「親なきあと」を見据えて、障がい者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築するため、「地域生活支援拠点」の整備を検討しているところです。



いまい よしひと  
**今井 義人** ②  
(新生・市民クラブ)

- ・教育の振興
- ・農業の振興
- ・通学路の安全対策

**問** 新歴史博物館の活用と投資効果について。

**答** 開館後は国から承認を受けるため、実績が必要となりますので、年3回以上の企画展を開催したい。効果は文化を学べる環境を整え、優れた文化財を身近にする。市民活動の場として活用したり、文化施設・文化財探訪の核になり、観光の貢献の誘導の場になるものと考えています。

**問** 耕作放棄地の解消について。

**答** 作物生産の再開を希望する農地について、荒廃農地等利活用促進交付金を活用して、再生の取り組みを進めています。

**問** 合馬交差点の歩行者用信号の点灯時間の延長

**答** 警察の答弁として、「信号機の点灯時間について地元からの要望に基づき、現地調査を行い、朝の通勤、通学の時間帯である午前7時半から8時の間、歩行者用信号の点灯時間を延長するよう調整を行いました」と回答いただきました。



かわうち やちよ  
**川内 八千代** ⑦  
(日本共産党)

- ・国民健康保険税引き下げを
- ・消費税引き上げの影響額見込み
- ・通学路・生活道路の安全確保を
- ・市長の退職金は減額を
- ・小中学生の医療費無料化を早く

**問** 無収入の子どもが課税されている国保税は剰余金7億5千万円で減免を。

**答** 子育て世帯の負担軽減を図り、子どもにかかる保険税の減免に対する支援制度の創設を国に対して要望していきます。

**問** 消費税10%の場合、市民負担となる一般会計の増額は、内閣府参与も10%に反対を表明、日本商工会議所、日本税理士連合会もインボイス導入は中小業者が商取引から排除されると反対を表明。市長は市民を守るといふなら10%増税に反対表明を。

**答** 収入では、地方消費税交付金の増が見込まれ、支出は約2億円増えます。国政の場において、負担のあり方と、社会保障の使途、景気対策も議論されていますので、国の動向を注視していきます。

**問** 子ども医療費は完全無料に。予防接種補助拡大を。

**答** 医療関係者の御意見を伺いながら、これまで助成している予防接種の対象者や接種回数、助成金額の拡大などを検討しています。



きのした むねひろ  
**木ノ下 素信** ⑤  
(新生・市民クラブ)

- ・地域福祉の充実
- ・安心して子育てできる環境づくり
- ・健全な水循環
- ・農村環境の充実

**問** 高齢者の移動支援の仕組みづくりを考えては。

**答** 総合事業等の活用を希望する団体があれば、前向きに対応したいと考えます。

**問** 病児保育を始めては。

**答** 今回の12月議会で病児対応型の新設に向けて施設整備補助金予算案を提案しています。

**問** 小中一貫教育のモデル校区を指定して行っては。

**答** 現状で小中一貫教育の要件を整えることは厳しいが小中連携教育は推進・充実を図っていきます。

**問** 公共水域の水質保全に、個人設置型合併処理浄化槽を市町村設置型に変更して推進しては。

**答** 現時点では考えていません。

**問** 農道の舗装を含む整備状況は。

**答** 地元からの要望をもとに要望年度や緊急性及び各地域のバランスを考慮して実施しています。



おおつか まさとし  
**大塚 正俊** ⑧  
(新生・市民クラブ)

- ・生ごみの減量化に向けて
- ・保育所の待機児童、空き待ち児童の解消に向けて
- ・小学生の悩みの解消に向けて
- ・北部小学校の増築計画

**問** 国は2020年までに普通教室の100%にWiFiを整備することを目指しています。小中学校における今後のタブレット端末の配置の考え方は。

**答** パソコン教室のパソコンをタブレット型に順次移行し、教室での調べ学習やグループ学習、発表等にも活用できるようにしていきます。

**問** ランドセルをリュックにかえて欲しいとの声があるが、小学生はランドセルと指定しているのか。

**答** ランドセルを特に指定していません。カバンとしては、両手が自由になるもの、教科書を保護する強度があるもの、転んだ時に体を守れるもの等の条件を満たすものが、適当であると考えます。

**問** ランドセルが重いため、教科書を上下に分けるなど軽くできないかとの声があるが、成長期の体への影響を考慮し重いランドセルの解消をすべき。

**答** 教科書会社でも、薄く軽くということは当然考えられていると思いますが、機会があれば、子どもたちの声を伝えていきたいと思っています。



あらかき ひろこ  
**荒木 ひろ子** ⑥  
(日本共産党)

- ・高すぎる国保税の引き下げを
- ・暮らしと営業を壊す消費税増税の中止
- ・通勤通学の安全対策渋滞解消
- ・病児保育の実施

**問** 市民の国保税負担と協会けんぽの比較と、平成29年度余った7億4千万円は1人あたり4万円、これを使えば国保税の引き下げができるのでは。

**答** 年収400万円の40代夫婦と子ども2人の4人世帯で試算した結果、国保は53万900円、協会けんぽは24万1,332円となります。剰余金については、急激な税率改正など被保険者の負担増にならないよう努めてまいります。

**問** 沖代小通学路の安全対策と、県道臼木沖代線の渋滞解消は今年度設計が完了します。交差する市道上池永宮永線の拡幅で効果を上げる考えは。

**答** 事業主体である大分県との協議により、取り付け道路である市道上池永宮永線の現道を活かしながら、必要な擦り付けを行なうよう考えています。

**問** 病児保育が「のまさ小児科」の協力で4月から実施出来ますが、内容と2ヶ所目の設置の考えは。

**答** 対象は乳幼児から小学生まで、定員は5名です。増設はニーズ調査や利用状況を把握して考えます。



まつ い やす ゆき  
**松井 康之**  
(新生・市民クラブ) ⑪

- ・農業政策の長期ビジョン  
持続可能な農業担い手づくり
- ・人権・同和教育  
インターネット問題
- ・審議会のあり方

**問** 農業後継者の育成、支援はどのように行っていくのか。担い手の支援は。

**答** 農業次世代人材投資事業での確保、育成や「農業公社やまくに」への研修受け入れ制度を創設し、就農サポートを進めています。併せて集落営農組織や農業法人、認定農業者との連携、他産業からの農業参入の促進を図っていきたい。人農地プランの策定時において、今後離農する方については、地域の担い手に農地が集積できるよう農地中間管理機構などの活用を図っています。

**問** 学校や地域の実態に応じた取り組みは。

**答** 今年度も、県教委より「公立学校人権教育実態調査」が示されました。推進体制や取り組み状況等を把握・検証し、実態に応じた学びとなるよう、今後も取り組みを推進していきます。



み かみ ひで のり  
**三上 英範**  
(日本共産党) ⑨

- ・災害リスクと復旧の考え方、それに中山間地の林業振興策
- ・安倍「農政」に対する認識と中津市の農林業の発展について
- ・選挙費用への税金投入は中止

**問** 県の検討委員会では「4.11山崩れ」発生の原因は特定できないとのことですが、住民の安心安全のため、中津市として究明に努めるべきでは。

**答** 中津市としては、これまで国や県に原因究明を要望してきており、この分野における第一人者による調査が進められていると考えております。

**問** 安倍政権の「農政」について、参議院では全会一致で官邸主導を改める決議がされ、農業関係者の間では、批判されている認識はありますか。

**答** 日本農業新聞のアンケートでは、評価しないと回答した農家が73.4%であったことは認識しています。

**問** 102万円の税金が市長の選挙費用に新たに使えるようになった事についての市長の考えは。

**答** 選挙公営は、経済力の有無に関係なく、だれもが立候補しやすい環境整備のための制度です。また、制度の導入は、市長から独立した行政委員会である選挙管理委員会で議論し方針を決めました。



お ずみ とし こ  
**小住 利子**  
(公明党) ⑫

- ・高齢者の肺炎予防について
- ・妊娠から子育てまで切れ目のない子育て支援
- ・終活への支援について
- ・婚活企画を広域で実施しては

**問** 定期接種を接種できなかった市民への救済措置の考え。

**答** 厚労省が、未接種者の今後の取り扱いについて検討を行い、年内に結論を出すということですがその動向を踏まえ、市として高齢者の健康を守るための最善策を関係機関と協議しながら、決定していきたいと考えています。

**問** 産後ケア事業の実施について。

**答** 現在、中津市で分娩できる施設は、民間と市民病院の2カ所ありますが、現状を考えると施設や人的にも、難しい状況もあります。今後、関係機関と協議しながら考えていきたいと思います。

**問** エンディングノートの作成について。

**答** エンディングノートもしくは終活手帳につきましては、看取りの体制が出来てから、それを反映する内容で、2020年度までの作成を目標とすることが、中津市在宅医療・介護連携推進協議会の方針としています。



ち き ら たか ゆき  
**千木良 孝之**  
(新生・市民クラブ) ⑩

- ・子育てしやすい環境整備は
- ・通学路の考え方について
- ・スポーツ施設について  
野球場のナイター設置、テニス施設の改修、市民プールなどの今後の計画

**問** 長年に亘り要望してきた病児保育も来年4月から定員5名でスタートします。この施設は今後需要があれば増員可能な施設なのか。また、他にも病児保育施設を検討するのか。

**答** 病児保育は核家族化や共働きが増える中、今後も需要は増加していくものと思われる。病児保育施設の増設は、今年度市民向けに実施する利用希望把握調査の結果や、来年度開設する病児保育施設の利用状況などを把握し、子ども子育て会議等の中で協議を重ねて行きます。

**問** 冬場は暗くなるのが早く、部活動をして帰ると怖いという声がある。街灯の設置の声はあるのか。

**答** 夕暮れが早くなる冬場も点検を行い、危険箇所と判断した場合学校教育課へ報告されています。他の案件と同様、通学路安全対策会議で協議及び現地確認を行いハード面・ソフト面による対策を講じています。また街灯の申請は現在ありません。



まつば たみお  
**松葉 民雄**  
(公明党) ⑮

- ・防災対策について
- ・食品ロス対策について
- ・人権対策 (LGBT) について
- ・キャッシュレス化について

**問** 学校や市営施設の多目的トイレ方式の整備は。  
**答** 市内の市営施設の多目的トイレの整備状況について合計561箇所のうち163箇所に設置されています。  
**問** 同性カップルを中津市としてパートナー登録制度の推進は出来ないか。  
**答** 講演会などを契機としてLGBTに対する理解を深めていただく普及・啓発を行いたいと思います。  
**問** 申請書類の性別欄の削除の取り組みは出来ないか。  
**答** 申請書の性別欄削除については、申請書類に性別記入の必要要件に性的配慮が必要なものがあるのか、行政手続きの中でどういった課題があるのかなどの実態を把握し、しっかりと考えていく必要があると思います。  
**問** 行政としてLGBT支援宣言の考えは。  
**答** 中津市では、社会的身分、門地、信条、性別、年齢、障がい、疾病の有無などに関わらず、誰もがいきいきと輝くまちを目指していきたいと思います。



はやし ひであき  
**林 秀明**  
(前 進) ⑬

- ・人口10万人構想も夢でない
- ・なかつ美の景観での都市形成
- ・なかつ多目的文化ホールの必要性
- ・桜とスポーツとのコラボ

**問** 県との連携で10年先、最先端科学センター、さらにAI・IT企業誘致、人材の流出を止め流入を促す。今、子どもたちに技術にふれあう機会を。  
**答** 県では、科学技術フェアや科学体験プラザを開催し、中津市ではソフト事業による産業教育を推進しています。  
**問** 中津駅周辺から中津城までの歩道ボラード(石の円柱)の上か横に心和む綺麗な鉢花を飾りたい。  
**答** 良い提案です。地区自治会等から、その様なお希望をいただいたら一緒に対応していきたい。  
**問** 今後、民間活力導入可能性調査や予算確保施策など、10年を節目にした建設予想図の考えは。  
**答** 文化会館・体育センターは40年が経過し環境整備に努めており、利用度増の工夫が必要である。  
**問** アリーナ周辺で花見シーズンにスポーツ連携を。  
**答** 大貞一帯の桜で花見シーズンに、スポーツを通し市民が気軽に参加できるイベントを競技団体などと連携し実行していきたい。



なかむら しょうじ  
**中村 詔治**  
(敬天親和会) ⑯

- ・農業振興の具体的対策強化に向けて
- ・園芸作物の推進体制強化を
- ・条件不利農地にカボスの推進を

**問** 園芸作物推進にあたって、農産物の有利販売のための産地づくり、共販体制づくりの推進は。  
**答** 耕作条件が不利な農地についても、耕作放棄地にならないよう作付けを推進する必要があると考えます。カボスについては、本耶馬溪地区を中心に栽培が行われています。最近では加工の原材料として需要もあることから、関係機関や生産者組織と連携を強め、その地域の特性を活かした作付推進をしていきたいと考えています。  
**問** 最近、加工用カボスの安定した需要がある。条件不利農地の有効活用にかボスの推進をしては。  
**答** 農産物の有利販売を行うためにも、生産物ロットをまとめ、共同出荷による共同販売が重要であると考えます。これまでも主要品目については、農協組織などで共同出荷・共同販売が行われています。今後も推進品目を中心に産地育成を進め、共同販売体制の確立が進むよう関係機関と連携を強めていきたいと考えています。



ふるえ しんいち  
**古江 信一**  
(前 進) ⑭

- ・シニア世代の就業機会の拡充支援と女性が更に活躍できる環境整備について
- ・ごみ排出量削減と資源化の推進について

**問** 今後更に減少する生産年齢人口の維持と、シルバー世代が活躍できる場として、現在請負が中心のシルバー人材センターが、職業紹介や派遣分野の業務拡充を図り、女性会員の増にも繋がるよう支援体制の強化を検討していただきたいが。  
**答** シルバー人材センターによれば、女性が働きやすい業種の掘り起し、派遣先企業の開拓などに取り組んでいくとのこと。市においてもセンターの果たす役割を見極めつつ、高齢者の就労ニーズ等の把握に努め、最適な活躍の場が提供できるよう支援してまいります。  
**問** 第5次総合計画におけるリサイクル率の目標値を上げるため、専任部署として「リサイクル推進係」を設け、体制強化を図ってはどうか。  
**答** 資源化率が下がり続けていることは憂慮すべき状況であり喫緊の課題であると考えます。啓発活動や施策を強化し「環境共生都市なかつ」の実現に向け更なる工夫も含め体制強化を検討します。



くさ の しゅう いち  
**草野 修一**  
(前 進) 19

- ・機構改革の考え方について
- ・林政課の復活の考えは

**問** 森林環境税、森林環境譲与税の創設、施行は林業振興を考える上で大きなチャンスであると思うが、その受け皿として林政課（林業振興課）の再編成、復活は考えられませんか。

**答** 今年4月に行いました「林政課」と「水産振興課」の統合は、限られた人員の中で体制強化のための組織改編です。統合後、耶馬溪山地崩壊時の災害対応、アサリの成育調査、カワウ駆除など課内で協力して迅速に対応できており、今後も、植林活動や水産物販売促進、各種イベントなど課全体での対応が期待できます。統合により強化された体制を最大限に活用し、引き続き林業の生産性や経営力の向上を図るとともに、中津市の現状に応じた施策を常に模索し、当面は現行体制で、関係機関との更なる連携強化に努めつつ、取り組みを進めていきたいと考えます。



すみ よし おみ  
**角 祥臣**  
(前 進) 17

- ・市役所内での防犯対策は
- ・いじめ・不登校の現状と対策
- ・市民プールの整備計画は
- ・中津観光のインバウンド対策
- ・中津市人材バンクについて

**問** 各地の市役所で発生した刺殺事件が起きているが、市職員や来庁している市民を守る対策は万全か。

**答** 不審者対応マニュアルを作成し防犯対策講習会を開催している。今後は防犯カメラを設置します。

**問** 学校教育の充実でいじめ・不登校の解消に向け市の状況やスクールソーシャルワーカーの活用は。

**答** 今年度4名の配置を行っていますが、子どもの環境に働きかけ改善につなげることができており非常に有効。今後も人材確保に努めていきます。

**問** 市民ニーズとして遊べるウォータースライダー等の設置や、新市民プールの新設を望んでいるが。

**答** 市民プールにつきましては、まちづくり全体を見据えた施設整備の中で方針を検討していきます。

**問** 今後の訪日外国人対策として、観光ビックデーター等を活用してしっかり観光振興を検討されたし。

**答** 訪日観光客対策として、観光パンフレットの多言語化、おもてなし講座の開催、観光協会とともに海外向け商談会に参加してPRしています。

平成31年第1回定例会の予定

2月	20日(水)	本会議「開会・会期・議案上程」
	26日(火)	本会議 「一般質問」 (4日間)
	27日(水)	
	28日(木)	
3月	1日(金)	議案質疑
	7日(木)	
	11日(月)	常任委員会
	12日(火)	
	13日(水)	
	14日(木)	
	19日(火)	
22日(金)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」	

☆あなたも、議会を傍聴してみませんか。

本会議の傍聴は、事前の申し込みがなくてもいつでもできます。また、委員会は委員長の許可を得て、傍聴できます。  
一般質問は、議会ホームページのライブ、録画放映、ケーブルテレビの放映、図書館でのDVD貸し出しでご覧いただけます。  
本会議の議事録は、議会事務局・図書館でご覧になることができます。また、ホームページ上でも閲覧できます。ご自由にご利用ください。

虚礼廃止にご理解ご協力を

議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

- お中元
- 初盆等のお供え
- 暑中見舞い状
- お祭りへの寄附
- お歳暮
- 年賀状 等

また、市民の皆様が議員に寄附等を求めることも禁止されています。趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。



やま かげ とも かず  
**山影 智一**  
(敬天親和会) 18

- ・地域サロン、住民型有償サービス事業の推進
- ・ケアマネージャー業務改善
- ・宮永角木街路事業推進と小祝吉富間の渡河橋実現
- ・災害に強い地域づくり

**問** ケアマネージャー（介護支援専門員）の人材確保、業務改善の議論をしてきた。中津市介護支援専門員協会（以下「協会」という）と協議を進めるとのことでしたが、取り組みは。

**答** 協会との話し合いを11月30日に開催し、今後のスケジュール等の確認をしました。連携を強化し、コンプライアンスと公平性を確保する中で、業務の負担軽減など、支援できる体制づくりを考えます。

**問** 宮永角木街路事業の進捗状況は。また、用地等の事業関係者は時間とともに相続や土地利用の検討等を見直さなければなりません。関係者等への説明を十分にしてもらいたいが、取り組みは。

**答** 今年度末の進捗率は27.5%の見込み。早期整備に向け国の交付金を確保できるよう要望しています。地元関係者へ相談等の対応は安心できるよう丁寧な対応をします。事業内容等は自治会の総会等で説明できることをホームページ等で周知します。

### 【平成29年度 政務活動費 収支報告】

政務活動費は「中津市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究に必要な経費の一部として、議員1人当たり年額24万円を会派又は議員に交付しています。平成29年度における各会派の支出状況、主な政務活動費の内容は次のとおりです。なお、報告文に関しては一部抜粋で掲載しています。（＊報告書の詳細についてはホームページをご覧ください）

単位(円)

会派名	実績額										交付額	支給決定額	返還額	
	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費				合計
新生・市民クラブ(8人)	1,374,418	244,580	200,113				82,544				1,901,655	1,920,000	1,901,655	18,345
前進(8人)	1,649,467	38,930						13,608			1,702,005	1,920,000	1,702,005	217,995
敬天親和会(4人)	743,781		150,885						54,479	949,145	949,145	960,000	949,145	10,855
日本共産党(3人)		295,051	168,699		256,250					720,000	720,000	720,000	720,000	0
公明党(2人)	199,704		37,800						238,734	476,238	476,238	480,000	476,238	3,762
緑水会(1人)	76,578									76,578	76,578	240,000	76,578	163,422

#### 【新生・市民クラブ】

##### 【調査研究費】

平成29年10月10日～11日(2名)  
岡山県岡山市 農業法人(株)D & Tの凍結解凍覚醒法について  
(農業法人(株)D & Tファーム)

平成29年10月23日～25日(8名)  
新潟県三条市 子ども・若者総合サポートシステムについて  
日本遺産の取り組みについて

新潟県新潟市 新潟市の歴史博物館の取り組みについて  
(新潟市歴史博物館)

新潟県柏崎市 議会改革について  
中越地震等を踏まえての対策について

新潟県長岡市 地域包括ケアシステムについて  
(高齢者総合ケアセンターこぶし園)

新潟県長岡市 アオーレ長岡について  
(シティホールプラザアオーレ長岡)

平成30年2月6日～8日(7名)  
鹿児島県西之表市 西之表市スマートエコアイランド構想による産学  
公連携の取り組みについて

鹿児島県南種子町 宇宙科学の研究や観光施設としての役割等に  
ついて  
(種子島宇宙センター)

鹿児島県鹿児島市 すこやか子育て交流館による子育て支援に  
ついて  
(すこやか子育て交流館)

##### 【研修費】

平成29年8月17日～19日(1名)  
埼玉県行田市 日本遺産の取り組みについて  
新潟県新潟市 第9回全国政策研究会

平成29年10月3日(8名)  
大分県大分市 平成29年度大分県市議会議長会議員研修会  
(大分レゾナントホテル)

平成28年10月16日～18日(2名)  
熊本県大津町 全国災害ボランティア議員連盟研修企画  
熊本県西原村 「熊本地震から学ぼう」  
熊本県御船町  
熊本県益城町

##### 【広報費】

議会報告書印刷、郵送、印刷用紙

##### 【資料作成費】

備品(エコタンク搭載プリンター他)購入

#### 【(新生・市民クラブ)】

平成29年10月25日  
新潟県長岡市高齢者総合ケアセンターこぶし園を視察  
【内容】

『高齢者総合ケアセンターこぶし園の概況』  
長岡市の社会福祉法人が運営する「こぶし園」は、病院、特別養護老人ホーム等を母体として、現在、旧長岡市内17か所でサポートセンター、グループホーム、サテライト型の特別養護老人ホーム等を運営している。

こぶし園は、「できる限り現在の生活を継続したい」という高齢者自身のニーズと、心身・費用ともに過大な負担を強いられる在宅介護の双方を両立させるシステムとして、地域包括的なケアシステムの提供を目指している。

こぶし園の提供するサービスは、中学校区域程度の単位で在宅の高齢者を24時間365日サポートすることにより、住み慣れた自宅で、家族や地域とのつながりをそのまま維持しながら、施設と同様のサービスを上げられるところに特徴がある。

こうしたサービスを提供するための拠点であるサポートセンターは、施設としては小規模であるが、ホームヘルプサービス、ショートステイを全てそろえた高い機能を有していなければならない。

これまでの施設は、介護、看護、配食等のサービスを効率的に提供する為に大型施設に入所者を集めていたが、一方で、入所者の住環境、プライバシー等は犠牲となる面が少なからずある。これに対して、こぶし園では、サービスを施設内ではなく、生活圏で完結させることにより、利用者が地域で家族と暮らしながら、住環境、プライバシーを犠牲にすることなく介護サービスを受けられるようにしている。

いわば地域全体をサービス提供の場としての施設に見立てられることによって、地域に住みながら、施設の安心感とサービスが得られるようにすることを目指している。

##### 【成果】

長岡市の地域包括ケアシステムは、社会福祉法人こぶし園が中学校区毎に設置したサポートセンターが中心になり構築されている。

中津市では、小規模多機能施設や地域密着型介護老人施設、デイサービスセンター等の介護施設を複数の社会福祉法人が設置・運営しており、協議会等を設置して介護サービスの相互乗り入れでこぶし園のような取り組みができないものかと考える。

これまでの介護は、介護、看護、配食等のサービスを効率的に提供するために入所者を集めてきた。これからはサービスを施設内ではなく、生活圏で完結させることにより、利用者が地域で家族と暮らしながら、住環境、プライバシーを犠牲にすることなく介護サービスを受けられる中津版包括ケアシステムの構築が急務と考える。

介護施設の整備には、社会福祉法人に対して市から補助金を支給するのが通例ですが、賃貸方式の運営の方が経費の削減が図れる為、社会福祉法人に対して賃貸方式の整備を求めています。

また、在宅で医療や介護サービスを受けている患者の情報をタブレット端末などで共有できるシステム「フェニックスネット」は画期的なシステムで、医師会や医療・介護の関係団体に働きかけ、中津市も導入をできないか模索していきたい。

<b>【前進】</b>	
<b>【調査研究費】</b>	
平成29年7月4日～5日(8名)(*交通費については個人負担)	
台湾台中市	台中市と中津市との友好協定に基づく観光連携の推進について
台湾台中市 (財団法人CHC)	CHC(財)自転車暨健康科技工業研究發展中心(サイクリング&ヘルステックインダストリーR&Dセンター)の取り組みについて
台湾台中市 (GIANT)	自転車業界世界最大のGIANT社と中津市の連携について
台湾台中市 (サイクリングロード「后豊鉄馬道」)	台中市と中津市とのサイクルツーリズム・観光友好交流の促進について
平成29年11月15日～18日(8名)	
兵庫県姫路市	第12回全国市議会議長会研究フォーラムin姫路
兵庫県加古川市	ICT安全・安心社会基盤整備について
兵庫県小野市	民間の感覚と感性による行政経営戦略について
広島県尾道市	日本遺産を活用した地域活性化について
平成30年1月31日～2月2日(8名)	
愛知県半田市	マイレポ半田の取り組みについて
愛知県一宮市	市民が選ぶ市民活動支援制度について
愛知県春日井市	買い物支援のための移動販売について
<b>【研修費】</b>	
平成29年10月3日(7名)	
大分県大分市	平成29年度大分県市議会議長会議員研修会(大分レムブランドホテル)
<b>【資料購入費】</b>	
図書(イチからわかる!議会答弁書作成のコツ(7冊))購入	

**〈前進〉**  
平成30年1月31日  
愛知県半田市を視察

**【内容】**

- ・システムのイメージ  
スマートフォンの無料アプリ(FixMyStreetJapan)を利用して、地域の課題や問題を解決する制度に取り組んでいる。
- ・市民がスマートフォンの無料アプリをダウンロードし、街中で見かけた道路、公共施設などの異常を発見した時に現場の写真と共に投稿してもらう。
- ・投稿に対する処理  
担当課が現場状況を確認したうえで、修理等が必要なのはその内容にもよるが原則1週間以内に処理をする。そしてその処理内容を投稿者にメールでお知らせをする。そのやり取りは、登録者は誰でも見ることができる。
- ・期待される効果  
スマートフォン・パソコンにより、いつでも簡単に課題・問題を伝えることができる。  
写真・GPSデータで状況・場所を正確に伝えることができる。
- ・みんなが対応状況を確認でき、行政対応の透明性を高めることができる。
- ・自分のレポートにより、街が改善されることで、地域の貢献が実感できる。
- ・多くの人から情報提供をうけることで、行政の目が届かないことの課題・問題も把握できる。
- ・行政側も現地確認の初動の効率化が図れる。

**【成果】**  
以上、素晴らしい施策と感じ、当会派より一般質問を行い、平成30年10月より中津市でも実施に至った。

<b>【敬天親和会】</b>	
<b>【調査研究費】</b>	
平成29年7月18日～20日(4名)	
茨城県水戸市	観光推進と日本遺産の認定について
茨城県つくば市	農業法人みずほの取り組みについて
静岡県富士市	富士市産業支援センターの取り組みについて
平成29年11月6日～8日(2名)	
和歌山県和歌山市	災害ゴミの自治体連携処理について
三重県伊賀市	地域活性化、地域振興の成功事例「伊賀の里モク(伊賀の里モク手作りファーム)の取り組みについて
三重県いなべ市	「いなべの里のそば」ブランド化事業について
平成30年2月7日～8日(3名)	
東京都新宿区	議員セミナー研修
(早稲田大学環境総合研究センター)	(人口減少社会における発想の転換)
<b>【広報費】</b>	
議会報告書(年四回)発行	
<b>【事務所費】</b>	
消耗品(ラック他)購入	

**〈敬天親和会〉**  
平成29年7月18日  
茨城県水戸市を視察

**【目的】**  
平成29年4月、「やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく～」が日本遺産に認定された。平成27年4月、既に認定を受けている水戸市の取り組み状況を視察研修することで、当市における今後の展開のあり方を研究し、文化財保護と観光、地域振興に活かすため行政視察を行うものである。

**【内容】**

- 平成27年の水戸市の観光入込客は、茨城県で約5,165万人に対し367万人と7.1%の構成となっていて、現在増加傾向にある。
- 水戸市では、近世日本の重要な教育遺産である弘道館(日本最大級の藩校)の世界遺産登録に向け取り組んでいる中、平成27年4月に、足利市、備前市、日田市の4市で「近世日本の教育遺産群一学ぶ心・礼節の本源一」として日本遺産に認定された。
- 認定後3か年、文化庁の補助金交付(9000万円/4市)があることから、多言語パンフレット作成、雑誌「個人」への特集記事掲載、ホームページの作成、講演会開催など、情報発信に努めてきた。その効果もあってか、宿泊者数、文化財への来場者数も増加している。また、海外からの入

込客数も、27年度の海外発信事業を実施した結果、県単位ではあるが増加傾向。  
○現在の課題は、文化庁からは自立を促されており、認定後4年目を迎える平成30年度から補助金の交付が見込めないの、今後、世界遺産登録に向けた調査・研究事業を進める予算等の確保をどう図るかということと、普及啓発・人材育成等の事業を、効果的に取り組む検討をしなければならない。  
○日本遺産の活用では、歴史文化財課は文化財を保護する立場、観光課は文化財を活用して、手を加えて、多くの誘客に努めて行きたい立場、両方の課が連携し合いながら、観光推進に当たることが重要だとのこと。なお、歴史文化財課長は、以前、観光課長だったとのこと、効果的な連携が出来ているように思われる。  
○研修後、認定施設である「弘道館」、「偕楽園」の現地視察を実施した。



<b>【日本共産党】</b>	
<b>【研修費】</b> 平成29年6月7日(3名) 熊本県熊本市 農業競争力強化支援法九州ブロック説明会 (熊本農政局)	
平成29年8月1日～2日(3名) 長野県佐久市 子どもの医療費無料化の取り組みについて (佐久総合病院)	
<b>【要請・陳情活動費】</b> 平成29年8月22日～24日(3名) 東京都千代田区 国の関係省庁への要望、及びレクチャー (参議院議員会館)	
平成29年10月27日(1名) 大分県大分市 H30年度大分県への予算要望、及びレクチャー (大分県庁)	
平成29年11月17日(2名) 大分県大分市 放課後児童クラブ支援員の処遇改善に係るレクチャー (大分県庁)	
<b>【広報費】</b> 市政報告会会場借上、議会報告書印刷、折込	

**〈日本共産党〉**

平成29年8月1日～2日

長野県佐久市、佐久総合病院を視察

**【目的】**子ども医療費助成制度拡充・子育て支援策  
地域医療(小児救急医療)について**【成果】**

佐久市は、「快適・健康都市 佐久」と将来都市構想を定め、希望をかなえ、選ばれるまちを目指してを副題としている。

医療費助成は、妊産婦助成から始まり、乳幼児、小中学生から18歳まで助成し、その上、H30年度からは窓口負担なしの現物給付となる。長野県の助成もあることから県内市町村では、ほとんど18才まで医療費は、入院、通院とも無料となっている。

佐久市は、子育て支援都市宣言を平成18年に行っており、保育、教育、医療、保健と本当に充実しており、中津市と同規模の自治体だが、市内の様子も活気が感じられた。

子育て支援策の中でも、子どもへの医療費助成を更に充実させることが、効果の大きいことが改めて認識できた。

医療機関との連携の重要性も認識できた。

<b>【公明党】</b>	
<b>【調査研究費】</b> 平成29年5月20日～21日(1名) 福岡県糟屋郡篠栗町 生涯教育実践研究交流会 (福岡県立社会教育センター)	
平成29年10月3日(2名) 大分県大分市 平成29年度大分県市議会議長会議員研修会 (大分レゾナントホテル)	
平成29年11月21日～23日(2名) 兵庫県明石市 障がい者配慮条例について 大阪府堺市 フードバンク大阪の取り組みについて (フードバンク大阪) 兵庫県神戸市 音楽療法士会公開研修会 (兵庫県福祉センター)	
平成30年1月22日(1名) 福岡県久留米市 久留米市におけるコンビニ健診について	
<b>【広報費】</b> 会報誌印刷	
<b>【事務所費】</b> 備品(パソコン、プリンター、プロジェクター)購入	

**〈公明党〉**

平成29年11月22日

大阪府堺市フードバンク大阪を視察

**【内容】**

フードバンクは食品関連企業や量販店や農家、個人から賞味期限内でまだ食べられるのに商品として販売等が出来なくなった物を無償で受け取り、困っている人や施設に無償で配布する活動です。フードバンク大阪で行っている活動について訪問し、活動内容と具体的な取り組みと、組織の運営や問題点などを聞き質疑応答をさせて頂きました。

**【成果】**

日本全体で1,676万トンの食品廃棄がある中、「食べられる状態」での廃棄は3割以上にのぼる現状で、貧困に苦しんでいる人たちがいます。

フードバンクについて現在活動しているフードバンク大阪の中心者に、活動資金はどのように集めているのかとの問いに対し、フードバンク活動に賛同していただいた会員からの会費、企業・個人の方からの寄付金などが活動資金になっていること。活動者の中にボランティアとして多くの方が関わっていること。フードバンク大阪の問題点については、活動をはじめてやっと2年目を迎えるNPO法人なので、まだまだ認知されていない団体なので、十分な活動資金を集めることができていないのが課題ですとのお答えでした。中津市にはまだボランティア組織がない中で、たとえ善意であってもトラブルが発生した場合の責任の所在の明確化、食品の転売の防止、食品の品質の保持等についての遵守などの問題があり、しっかりとした組織、ガイドラインなどしっかりとした準備が必要なことと、啓発活動が必要であることを学び、中津市においても推進できるよう取り組んでいきたいと思えます。

<b>【緑水会】</b>	
<b>【調査研究費】</b> 平成29年11月21日～23日(1名) 兵庫県明石市 障がい者配慮条例について 大阪府堺市 フードバンク大阪の取り組みについて (フードバンク大阪) 兵庫県神戸市 音楽療法士会公開研修会 (兵庫県福祉センター)	

**〈緑水会〉**

平成29年11月21日

兵庫県明石市を視察

**【内容】**

障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律の趣旨を踏まえ、その実効性を高める為に合理的配慮の提供と障がい理解の促進を柱として、具体的な施策を定め、障がいのある人の社会参加に際して障壁となっている事柄を可能な限り取り除くための配慮が、障がい者差別解消法において求められている。明石市の条例では、その実現に向けて、民間事業者等のみ配慮に係る負担を求めるのではなく、市が支援や助成等を

行いながら、障がいのある人にとって暮らしやすい環境づくりを進めていくことを規定していることを視察研修する。

**【成果】**

ステップ毎に手話を言語として再認識する条例や情報、コミュニケーションを保証する条例・障がいのある人への差別をなくす条例・合理的配慮の提供にかかる公的助成、障がいのある人の自立と社会参加の実現と明石市が進める取り組みの内容について、提供支援の為の助成制度や障壁を取り除くための配慮の支援が必要である。民間事業者等のみ配慮に係る負担を求めるのではなく、市が公的な制度によって、支援や助成等を行いながら、障がい者にとって暮らしやすい環境づくりを事業者、自治会などの団体が行政一体となって取り組んでいます。今後、中津市にとって行政やボランティア活動によって障がい者の生活に生かせるのではないかと感じました。

## 12月議会で決まった内容

平成30年第4回定例会は、11月27日から12月20日までの25日間にわたり開催されました。内容としては予算関係議案10件、条例関係議案10件、その他の議案8件、計28件を可決し、人事案件2件を同意、1件を異議ない旨答申しました。なお意見書4件を原案通り決定、3件を否決、請願1件を採択、1件を不採択、報告1件を承認としました。また閉会中の継続審査となっていた決算議案14件を認定、請願1件を不採択としました。以下にその一部をお知らせします。

## 補正予算

### ◆平成30年度中津市一般会計補正予算（第4号）

- ・「子ども・子育て関連施策パッケージ」の一つとして、共働き世帯の増加や核家族化に伴う子育て世代のニーズに対応する為、病児保育施設の開設に要する経費の予算措置。
- ・大阪府北部地震において安全性が問題となったブロック塀について、公共施設等のうち、特に倒壊の危険性が高い小中学校、幼稚園のブロック塀を整備する予算措置。
- ・7月の豪雨で浸水した角木、大塚地区の雨水排水対策について、排水能力向上のため設備を改修する予算措置。

### ◆平成30年度中津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

### ◆平成30年度中津市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

### ◆平成30年度中津市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）

### ◆平成30年度中津市ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算（第1号）

### ◆平成30年度中津市病院事業会計補正予算（第1号）

- ・新病棟及びリハビリ棟の施設維持管理委託業務に係る債務負担行為の予算措置。

### ◆平成30年度中津市一般会計補正予算（第5号）

### ◆平成30年度中津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

### ◆平成30年度中津市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）

### ◆平成30年度中津市病院事業会計補正予算（第2号）

## 自由討議

### ◆組織の再編について

- ①雨水排水対策課（または係）の新設を
  - ②林政課、水産課の復活を
  - ③その他
- （補足説明者：草野 修一 議員）



### ◆実際の避難につながる避難訓練について

- ①避難訓練の推進方法
  - ②訓練実施主体のあり方
  - ③自治会未加入者や要支援者への対応
- （補足説明者：中村 詔治 議員）



以上2件について自由討議が行われました。

### 条例

- ◆幼稚園の設置に関する条例の一部改正について
- ◆中津市体育施設に関する条例の一部改正について
- ◆行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について
- ◆中津市児童館条例の一部改正について
  - ・新児童館の開館に伴って施設の使用に関する規定を整備するための条例の一部改正
- ◆中津市一般職の非常勤職員等の任用、勤務条件等に関する条例の一部改正について
  - ・非常勤の保健師、助産師及び看護師の報酬額の見直しを行い、処遇改善を図ることにより、人材の確保を図るための条例の一部改正
- ◆中津市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について
- ◆中津市職員の給与に関する条例及び中津市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について
- ◆中津市立幼稚園職員の給与に関する条例及び中津市一般職の任期付職員のうち幼稚園職員の給与等に関する条例の一部改正について
- ◆中津市病院・診療所事業管理者の給与等に関する条例の一部改正について
- ◆中津市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

### 人 事

- ◆中津市教育委員会委員の任命について  
じ かく だい どう  
 自 覚 大 道 氏 (44歳) (伊藤田)
- ◆中津市公平委員会委員の選任について  
さぶらうまる ゆう じ  
 三 郎 丸 裕 司 氏 (56歳) (北堀川)
- ◆人権擁護委員候補者の推薦について  
くわ しま すみ じろう  
 栗 嶋 角 次 郎 氏 (67歳) (山国町)

※ ( ) 内の年齢は議案提出時の年齢

### 意見書

- ◆相次ぐ災害に対する特別交付税の増額を求める意見書
  - ◆被災者生活再建支援法の改正を求める意見書
  - ◆放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書
  - ◆幼児教育・保育の無償化措置等の十分な支援策を講じるよう求める意見書
- 以上4件の意見書は原案通り決定し、関係機関へ提出しました。
- ◆沖縄県名護市辺野古における米軍新基地建設の中止を求める意見書
  - ◆慎重な憲法論議を求める意見書
  - ◆日米共同訓練の強行に抗議し、日出生台演習場及び十文字原演習場における日米共同訓練を恒常化させないことを求める意見書

以上3件の意見書は否決されました。

### その他

- ◆公の施設の指定管理者の指定について (改良住宅、その他住宅、特定公共賃貸住宅、雇用促進住宅、地域優良賃貸住宅)
- ◆公の施設の指定管理者の指定について (中津文化会館及びリル・ドリーム)
- ◆公の施設の指定管理者の指定について (中津市総合体育館外5施設)
- ◆公の施設の指定管理者の指定について (道の駅なかつ)
- ◆公の施設の指定管理者の指定について (道の駅やまくに)
- ◆公の施設の指定管理者の指定について (中津市立八千代保育園)
- ◆公の施設の指定管理者の指定について (養護老人ホーム中津市豊寿園)
- ◆公の施設の指定管理者の指定について (中津市特別養護老人ホームやすらぎ荘)

## 報 告

◆専決処分報告について（中津市手数料条例の一部改正について）

以上1件の報告は承認されました。

◆平成30年度中津市土地開発公社事業計画補正及び補正予算（第1号）の報告について

◆専決処分報告について（和解及び損害賠償の額の決定）

## 請 願

◆さまざまな課題を解消した上で子ども医療費の無償化を求める請願書

以上1件の請願は採択されました。

◆小中学生の医療費無料化を早く実現するよう求める請願書

◆消費税増税の撤回を求める意見書提出を求める請願

以上2件の請願は不採択となりました。

## 決 算 審 査

◆平成29年度中津市一般会計決算の認定について

◆平成29年度中津市国民健康保険事業特別会計決算の認定について

◆平成29年度中津市公共下水道事業特別会計決算の認定について

◆平成29年度中津市駐車場事業特別会計決算の認定について

◆平成29年度中津市農業集落排水事業特別会計決算の認定について

◆平成29年度中津市介護保険事業特別会計決算の認定について

◆平成29年度中津市小規模集合排水事業特別会計決算の認定について

◆平成29年度中津市サイクリングターミナル事業特別会計決算の認定について

◆平成29年度中津市後期高齢者医療特別会計決算の認定について

◆平成29年度中津市ケーブルネットワーク事業特別会計決算の認定について

◆平成29年度中津市中津駅北土地区画整理清算事業特別会計決算の認定について

◆平成29年度中津市病院事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

◆平成29年度中津市診療所事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

◆平成29年度中津市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

◆賛否の分かれた議案

[議第 85号] 平成29年度中津市一般会計決算の認定について

[議第 86号] 平成29年度中津市国民健康保険事業特別会計決算の認定について

[議第 135号] 公の施設の指定管理者の指定について（中津市総合体育館外5施設）

[議第 148号] 中津市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について

（個人ごとの表決結果を賛成○、反対×、棄権－、欠席は欠で表しています。）

議案番号	議決結果	新生・市民クラブ							前 進					敬天親和会			日本共産党		公明党		緑水会						
		吉村尚久	今井義人	須賀瑠美子	奥山裕子	松井康之	大塚正俊	木ノ下素信	千木良孝之	古江信一	草野修一	村本幸次	角祥臣	藤野英司	高野良信	相良卓紀	林秀明	中村詔治	古森三千年	恒賀慎太郎	山影智一	荒木ひろ子	川内八千代	三上英範	松葉民雄	小住利子	中西伸之
議第 85号	認定する	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議第 86号	認定する	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議第135号	原案可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議第148号	原案可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○

※上記以外の議案（請願、意見書・決議・修正案等の議員提出議案を除く）については、全会一致で原案可決、認定、同意、承認、異議ない旨答申する、となりました。なお、議長は採決に加わらないため斜線としています。